

滋賀 県 身 体 障 害 者 福 祉 大 会

平成24年1月1日

95

12月3日～9日は
障害者週間です

新年のご挨拶	2
要望活動・第31回日本身体障害者 団体連合会近畿ブロック福祉大会他	3
第61回滋賀県身体障害者福祉大会	4～5
障害者週間 啓発・推進事業 他	6
地域文化スポーツ交流促進事業 他	7
障害者福祉センターコーナー	8～11
クイズコーナー・編集後記	12

滋賀県立障害者福祉センターのご案内

ご利用時間 午前9時30分～正午・午後1時～4時30分・午後5時30分～8時30分
 休 所 日 月曜日(休日を除く)・「休日」の翌日(土曜日・日曜日または「休日」
 である場合を除く)・12月29日～翌年1月3日・管理者の指定日時
 電話 077-564-7327 FAX 077-564-7641
 E-mail:webmaster@shiga-fukushi-center.com
<http://www.shiga-fukushi-center.com/>

～第61回 滋賀県身体障害者福祉大会 平成23年11月23日(水・祝)「ひこね市文化プラザ」にて～

ユニバーサルデザインのまちづくりを目指し、
新たに改正された「交通機関等のバリアフリー化
の目標」の達成に向けて働きかけよう

第61回滋賀県身体障害者福祉大会



法定雇用率が守られ、障害者の働く場が
確保されるよう働きかけよう

障害者も活躍に実証されるよう
働きかけよう



本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



新年のあいさつ

財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
会長 中村 裕次

新年を迎え、身体障害者福祉協会に多大なご理解とご協力をいただいております関係者の皆様方に、心より新春のお慶びを申し上げます。また、私がこの重要な職責を務めさせていただくことができますのも、これもひとえに会員の皆様方をはじめ、多くの関係各位の暖かいご支援の賜物と深く感謝しております。

さて、去年は、「東日本大震災」により改めて「命の大切さ」と「人と人との絆の大切さ」を思い起こさせた年であったと思います。

国においては、平成25年の「障害者総合福祉法（仮称）」および「障害者差別禁止法（仮称）」の制定に向けて議論が行われており、滋賀県では、「新・障害者福祉しがプラン」の策定が進められております。今後も、国や県の動向を注意深く見守りつつ、障害者が地域で安心して、働き、暮らせる社会が実現できるよう施策等を提言して参りたいと考えております。

また、地域の課題解決は、できる限り市町において自主・自立の判断により、迅速かつ効率的に完結して行える体制を整えることが必要との考え方の下で、今年4月からは滋賀県身体障害者相談員に係る権限が市町へ委譲されることとなったことから、協会として円滑な対応等を県にお願いをしているところであります。そして、より身近な地域で住民の自主性と責任ある選択のもと、地域の状況に沿った内容となるよう期待しているところでもあります。

当協会といたしましては、今年4月から新たに公益財団法人としてスタートし、県内の全ての障害者を対象として、障害者の更生福祉の増進と社会参加促進のための事業を広く展開するとともに、現在の「支部」を「地域」として位置づけ、より地域の力が結束されるよう、地域や関係団体との連携を密にし活性化にむけた取り組みを進めて参る所存であります。また、県立障害者福祉センターの指定管理者として、利用者のニーズに応えられるよう専門的な能力を活用しつつ、新たな気持ちで安心・安全・信頼を心がけた運営に取り組んでまいりたいと存じますので、皆様方のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、新しい年が幸多き年でありますよう、皆様のますますのご健勝とご活躍を心よりお祈りいたしまして、私の新年のご挨拶といたします。



年頭のあいさつ

滋賀県知事
嘉田 由紀子

あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新しい年を迎え、東日本大震災の被災地の一日も早い復興に向け、国・地方が一丸となって、着実に歩みを進めていかなければならないとの思いを新たにしているところです。

このたびの震災は、人びとの価値観や社会のあり方などに様々な影響をもたらしました。県民の皆さんの間では、命を守ることへの不安、水、エネルギーといった生活基盤に対する不安がこれまでになく高まっているように感じます。

とりわけ、琵琶湖を預かる滋賀県として、琵琶湖とその周辺の環境の安全性の確保と、未来の世代を見据えたエネルギー政策が大きな課題となっています。あらゆる分野で、これまでの施策の展開を検証するとともに、3.11以後の社会情勢を踏まえ、今後の方向性をしっかりと見極めていかなければなりません。

そうした中、国におきましては、現在、制度の谷間のない支援、個々のニーズに基づいた地域生活支援等を内容とする、（仮称）「障害者総合福祉法」の制定に向け、議論が行われております。県でも、こうした国の動向も注視しつつ、誰もが安心して心豊かに暮らせる滋賀を、皆様と一緒につくっていききたいと考えております。

本年も、県民の皆さんの願いや思いを大切に、「住み心地日本一の滋賀」の実現に向け、力一杯取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご理解とお力添えをお願い申し上げます。

結びに、滋賀県身体障害者福祉協会の皆様にとりまして、本年が幸多い年となりますことを心からお祈り申し上げます。



「身体障害者相談員にかかる市町への権限委譲にかかる要望」について

去る8月26日に「身体障害者福祉法」が改正され、身体障害者相談員の委託権限が平成24年4月1日より、県から市町に委譲されることとなりました。このことについては、滋賀県から各市町に向けて10月18日付で通知されたところです。

このことを受けて、滋賀県身体障害者相談員連絡協議会の緊急役員会が開催され、行政に対し要望活動を行っていきこととし、協会の理事会の決議を受けて、10月28日(金)に中村会長をはじめ役員等が滋賀県知事や健康福祉部長に対して要望書を提出しました。

身体障害者相談員は、日頃から身近な地域で当事者や家族の目線に立って、自立と社会参加に関する相談指導や、地域活動の推進、関係機関への協力および県民の理解促進のための業務を行って、身体障害者の福祉増進に資しています。

身体障害者の地域生活への定着と社会参加を進める上で、身体障害者相談員の役割は一層重要となってきていることから、今回の身体障害者福祉法の改正に伴う県の対応について当協会として要望を行いました。



これに対して、11月4日付で健康福祉部長から回答をいただきました。

また、こうした一連の経過については、今回の権限委譲される市町の全相談員に11月10日付で、中沢滋賀県身体障害者相談員連絡協議会会長名により通知させていただいております。

要望内容

1. 市町での身体障害者相談員の円滑な設置への対応について

県から市町に身体障害者相談員にかかる権限が委譲されることから、県におかれては、身体障害者相談員の役割の重要性を踏まえ、現在、設置されている身体障害者相談員が市町において確実に設置が行われるよう対応をお願いします。

その際、この制度が障害のある者が相互に支え合うピアカウンセリングを業務の基本スタンスとしていることから、身体障害者相談員の要件として身体障害者であることを原則とする規定を始め、現在の設置の定数や設置に当たって身体障害者団体からの推薦によること等の規定を準則として市町に示すなどして、全ての市町で現行の要件や基準で設置が円滑に進められるようお願いいたします。

2. 身体障害者相談員の広域的な研修の実施・充実について

権限委譲された市町において設置された身体障害者相談員が相談指導等を幅広い視点に立って適切に進めるためには、市町の枠を超えた研鑽の場が必要であり、また、こうした研修は、広域的な観点から県として行っていただくことが必要であります。

このため、県におかれては、今後とも、身体障害者相談員の研修の実施・充実と必要な予算措置等の対応をお願いします。

回答

市町には相談員の設置について通知を行い、現在県が行っている身体障害者相談員の設置内容や大津市の設置内容も参考資料として提供しております。
各市町には円滑に委嘱が行われるように、引き続き適切な助言を行ってまいります。

身体障害者の相談員の研修につきましては、広域的な観点から、引き続き県の事業として行う予定としております。

※第61回滋賀県身体障害者福祉大会決議の要望については別途行います。

第31回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック福祉大会 第13回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック身体障害者相談員研修会

11月2日(水)、神戸市勤労会館(神戸市中央区)において、第31回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック福祉大会および第13回日本身体障害者団体連合会近畿ブロック身体障害者相談員研修会が開催されました。

午前中に行われた大会は、障害者自立支援法の廃止が表明され、新たな障害者施策が検討されている状況にあるなか、近畿府県・政令指定都市の代表者並びに関係者が一堂に会し、ノーマライゼーションの理念である完全参加と平等を促進するため、ともに力を合わせて当面する諸課題に取り組み、身体障害者福祉の向上を図ることを目的として開催しており、近畿から約500人の参加があり当県からは32人が参加しました。今大会では、障害者の完全参加と平等という重要なテーマに沿った7項目の決議が採択され、最後に次回開催地の代表として当協会の中村会長が挨拶を行いました。また、午後からの研修会は、厚生労働省相談支援専門官である遅塚昭彦氏の「障害者福祉施策の動向」という演題で講演が行われました。

来年度は、滋賀県での開催になります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



訃報

長年に亘り草津市で役員の業務に当たられ、多くの会員の方々の信頼も大変厚かった奥井敏夫氏が、平成23年11月9日にご逝去されました。生前は、当協会の第12期評議員として運営にご尽力いただきました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

第61回滋賀県身体障害者福祉大会

秋晴れのよい天気にも恵まれた11月23日(水・祝)、ひこね市文化プラザ グランドホールにおいて、知事・国会議員をはじめ多数のご来賓の出席をいただき、約900人を超える参加のもと「第61回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催しました。

当日は、“ひこにゃん”が2階入り口でお出迎え！記念撮影をしている方の姿も多く見ることができました。

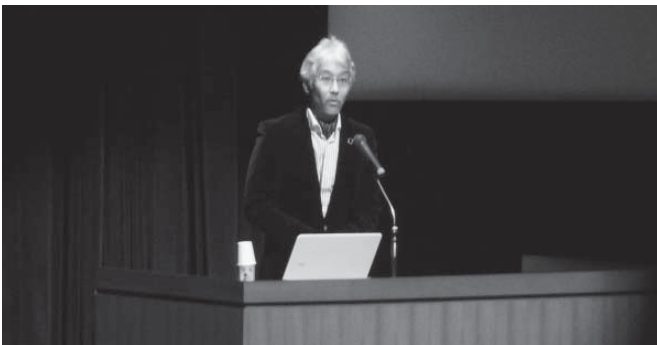
式典においては、滋賀県知事表彰を11人の方が、滋賀県身体障害者福祉協会会長表彰を20人の方が受賞されました。また、大会宣言や要望活動に連なる大会決議が全会一致で採決され、大会の最後に大会スローガンの達成を目指し参加者一同でスローガンを三唱し閉会しました。

来年度「第62回滋賀県身体障害者福祉大会」は、米原・長浜地域で開催されますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

講演「本気で生きれば何かが変わる」

彦根市立病院循環器科部長 医学博士 綿貫正人氏を招き、「本気で生きれば、なにかがかわる」と題して講演をしていただきました。

病気を治すためには、体を治すだけではなく、心や気持ちの豊かさ・強さも非常に大切なことだというお話が非常に印象的でした。



ぶ う む あかおに アトラクション「舞宇夢 赤鬼」

平成18年彦根生まれ6年目のYOSAKOIソーランチーム「舞宇夢 赤鬼」の40人が迫力と躍動感のある舞いを披露されました。9歳から60歳代まで幅広い年齢のメンバーの方々が、それぞれの役割をきっちりと果たし、何度も場面を展開させながら会場の参加者へ「パワー」を届けてくださいました。



平成23年度 滋賀県知事表彰・被表彰者

更生援護功労者			
市 町 名	氏 名	市 町 名	氏 名
大 津 市	浅 井 初 美	東 近 江 市	上 田 友 久
彦 根 市	福 原 照 子	東 近 江 市	今 堀 正 男
長 浜 市	清 水 博	甲 良 町	寺 元 實
野 洲 市	井 塚 新 三		

自立更生者			
市 町 名	氏 名	市 町 名	氏 名
大 津 市	山 田 千 鶴 子	甲 賀 市	木 村 茂 一
彦 根 市	福 坂 厚 子	高 島 市	岡 本 由 美

平成23年度 財団法人滋賀県身体障害者福祉協会 会長表彰・被表彰者

更生援護功労者			
市 町 名	氏 名	市 町 名	氏 名
大 津 市	駒 阪 博 康	野 洲 市	福 永 浅 乃
彦 根 市	山 中 泉	甲 賀 市	松 本 茂
彦 根 市	林 善 雄	甲 賀 市	毛 鎗 文 男
彦 根 市	山 本 時 男	東 近 江 市	村 林 嵩 雄
長 浜 市	坂 井 清 嗣	東 近 江 市	小 川 與 二
守 山 市	小 井 義 員	高 島 市	木 田 喜 一 郎
野 洲 市	西 田 常 治 郎	高 島 市	家 本 寅 雄

自立更生者			
市 町 名	氏 名	市 町 名	氏 名
大 津 市	河 面 愛 子	彦 根 市	二 木 清 文
大 津 市	山 本 良 子	彦 根 市	福 川 弥 三 男
彦 根 市	沢 居 善 男	甲 賀 市	堀 千 代

第61回滋賀県身体障害者福祉大会大会スローガン

- ・ユニバーサルデザインのまちづくりを目指し、新たに改正された「交通機関等のバリアフリー化の目標」の達成に向けて、働きかけよう
- ・大規模災害時の要援護者の避難支援対策が整備されるよう働きかけよう
- ・「障害者週間」が県民に広く周知徹底され、関連事業が活発に実施されるよう働きかけよう
- ・法定雇用率が守られ、障害者の働く場が確保されるよう働きかけよう

第61回 滋賀県身体障害者福祉大会宣言

本年3月に発生した「東日本大震災」による未曾有の被害と福島第1原子力発電所の事故により、多くの障害者が被災し、今もまだ不便な生活を強いられている。国においては、被災者への支援対策が急務となっており、滋賀県内においても各地で支援の輪が広がり、そして、誰もが「安心・安全な社会」を願う気持ちが大変強くなっている。このような時に、県内から多数の障害者が参加し、思いと願いを結集しアピールする「第61回滋賀県身体障害者福祉大会」を開催することは、大変意義がある。

この大会を一つの契機として、どのようなときも誰もが、地域で安心して生きがいを持って働き、暮らせる社会にするため、国や県に対して法制度の充実を提言していかなければならない。

本大会に参加した私達は、自立と社会参加を一層推進するため「ノーマライゼーション」の理念のもと、社会に参加していく意欲と誇りをもって、地域の人たちと支えあい「だれもが安心して暮らせるまちづくり」をめざし、実践に努めていくことを誓い、ここに宣言する。

平成23年11月23日

財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
第61回 滋賀県身体障害者福祉大会

第61回 滋賀県身体障害者福祉大会決議

1. 次期「障害者福祉しがプラン」の策定にあたっては、現在の計画における各地域の現状と課題等をおさえ、国の障害者制度改正の動向も見据えながら、各種障害者団体の意見を十分聴いて策定されるよう要望する。
 2. 障害者基本法の改正に基づき、障害者の防災および防犯に関し、障害者の障害の状況や生活実態等に応じて必要な施策を講じられたい。とりわけ、早急に災害時要援護者名簿の整備と個別支援計画が策定されるよう要望する。
 3. 「だれもが住みたくなる福祉滋賀のまちづくり条例」に基づき、ユニバーサルデザインのまちづくりを実現するため、県の所管部局の計画においては、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」の基本方針の改正を踏まえて目標を掲げ、取組みの推進を図られるよう要望する。
 4. リハビリテーションに関する機関、施設等間の連携強化を図り、障害者等の利用者の視点に立って、医学的・教育的・職業的・社会的リハビリテーションが地域において総合的に提供されるよう、リハビリテーション体制の充実を要望する。
 5. 身体障害者相談員の重要性を踏まえ、広域的な研修等の充実による資質向上と相談員制度の充実強化を図られるよう要望する。
 6. 学校教育の中で、点字、手話、要約筆記、車いすなど障害者(児)に対する理解を深める教育が積極的に行われるよう要望する。
 7. 障害者の雇用促進等に関する法律に基づく法定雇用率の早期達成と、雇用と福祉の連携による就労支援の推進による、障害者が自立するに相応しい職場が一層確保されるよう要望する。
- 以上決議する。

平成23年11月23日

財団法人 滋賀県身体障害者福祉協会
第61回 滋賀県身体障害者福祉大会

平成23年度 滋賀県「障害者週間」啓発・推進事業

昨年に引き続き、12月2日(金)、滋賀県障害者社会参加推進協議会として「障害者週間」の啓発事業を行いました。県内29か所の駅や大型商業施設で啓発チラシとティッシュを配布する「街頭啓発キャンペーン」で、当日は不安定なお天気にも関わらず延べ518人の多くの団体関係者や当協会支部会員の方々にご協力いただきました。

イオン西大津店では、ゆるキャラの「浅井三姉妹」が参加し、来店された方にチラシを配りながら、より多くの県民の方々に障害についての理解を深めていただけるよう、ともに生きる社会をつくっていただけるよう、一緒に呼び掛けをしてくださいました。

この街頭啓発の様子は、NHK大津放送局(ラジオ、テレビ)、BBC(びわこ放送)で報道され、「障害者週間」と、わたしたちの活動を多くの県民の方々に周知できました。今後も工夫・改善を重ね、よりよい「障害者週間」の啓発ができるよう、県をはじめ、各市町の福祉課・社会福祉協議会などの多くの関係機関とも協力をして取り組んでいきます。



滋賀県障害者社会参加推進協議会「障害者週間」啓発場所一覧

月 日	地 域	実 施 場 所
12月2日(金)	大津市	JR・京阪石山駅、JR・京阪膳所駅、JR大津駅、イオン西大津店
	草津市	JR草津駅、JR南草津駅
	守山市	ららぽーと守山
	栗東市	アル・プラザ栗東
	湖南市	平和堂甲西中央店、平和堂石部店
	甲賀市	JR・近江鉄道貴生川駅、西友水口店
	近江八幡市	JR・近江鉄道近江八幡駅南口、イオン近江八幡店前、JR近江八幡駅北口、近江八幡市役所(玄関・裏口)
	東近江市	JR能登川駅(西口・東口)、西友八日市店
	日野町・竜王町	平和堂日野店
	彦根市愛知郡犬上郡	JR・近江鉄道彦根駅(西口・東口)、JR南彦根駅、JR河瀬駅、JR稲枝駅、ピバシティ彦根
	長浜市	JR長浜駅、アル・プラザ長浜
	米原市	JR・近江鉄道米原駅(西口・東口)
	高島市	平和堂今津店、平和堂あどかわ店

障害者週間関連事業 ※事務局照会で回答分のみ掲載しています。(12月15日現在)

月 日	場 所	支 部 名	内 容
10月16日(日)	ピアザ淡海	滋賀県精神保健福祉協会	こころの健康フェスタ2011 ステージ:表彰式、メンタルヘルスチェック、こころの健康お笑いライブ2011 ロビー:日本精神科看護技術協会滋賀県支部の活動紹介、家族会連合会主催「楽々展」
11月27日(日)	滋賀県視覚障害者センター	社福滋賀県視覚障害者福祉協会	湖風リード発表会 よし笛による、童謡など全23曲の演奏発表
12月2日(金) ～11日(日)	①守山市民グラウンド ②エルセンター	県身協守山支部	守山「障害者週間」啓発事業 ①野洲支部との交流会(グラウンドゴルフ) ②福祉フェア(障害者スポーツ体験コーナーなど)
12月3日(土)	水口町社会福祉センター	県身協甲賀支部(旧水口町)	水口地区ふれあいフェスタ“2011” ふれあいステージ、ふれ愛マーケット ふれ愛ひだまりサロン、ほっとサロン、体験コーナー など
12月3日(土)	滋賀県立障害者福祉センター	滋賀県障害者スポーツ協会	平成23年度障害者スポーツ振興事業 講演:「出会いに感謝」【講師:京谷和幸】 教室:滋賀ヒットアーチェリークラブによる指導
12月4日(日)	土山開発センター	県身協甲賀支部(旧土山町)	土山地区あすなろのつどい 体験コーナー、演芸広場
12月7日(水) ～18日(日)	イオンモール草津 (2階イオンホール)	滋賀県ぴかっ toアート展 実行委員会	ぴかっ toアート展 ～それぞれのカタチ～ 表彰式、点字の名刺製作や盲導犬とのふれあいなど関連イベント
12月10日(土)	甲南町忍の里地域活動センター	県身協甲賀支部(旧甲南町)	甲南地区ふれあいのつどい 各団体間のふれあい体験全体交流会
12月11日(日)	信楽開発センター	県身協甲賀支部(旧信楽町)	信楽地区ふれあいクリスマス クリスマスツリーの製作、交流会
12月17日(土) ～18日(日)	甲賀町かふか生涯学習館	県身協甲賀支部(旧甲賀町)	甲賀地区障がい者と家族のつどい 体験コーナー、交流会とふれあい
12月17日(土) ～18日(日)	大津市立障害者福祉センター におの浜ふれあいスポーツセンター	おおつ障害者週間「ほかほか まつり」実行委員会	～2011おおつ「障害者週間」～ 第6回ほかほかまつり 講演会、障害者の作品展、大抽選会、模擬店、ぬくもりスポーツ交流会、餅つき体験、音楽祭・ステージ、フリーマーケット など

事務局日誌

平成23年10月～12月

月 日	会 議・行事内容
10月5日(水)	◎平成23年度 第2回滋賀県社会参加推進協議会
10月14日(金)	◎滋賀県身体障害者相談員連絡協議会役員会
10月19日(水)	◎三役会
10月21日(金)	◎「第61回滋賀県身体障害者福祉大会」実行委員会
10月26日(水)	◎平成23年度 第5回理事会
10月28日(金)	◎財政的援助団体等予備監査 ◎要望活動
11月1日(火)	◎要望活動
11月2日(水)	◎第31回日身連近畿ブロック福祉大会 ◎第13回日身連近畿ブロック身体障害者相談員研修会
11月6日(日)	◎青年部役員会
11月17日(木)	◎要望活動
11月18日(金)	◎障害者週間啓発・推進事業説明会 ◎要望活動
11月23日(水)	◎「第61回滋賀県身体障害者福祉大会」
11月25日(金)	◎財政的援助団体等本監査
12月2日(金)	◎「障害者週間」啓発推進事業実施

各支部・団体の活動報告

月 日	主 催	行事内容
10月1日(土)	栗東市身体障害者更生会 野洲市身体障害者更生会 守山市身体障害者更生会 草津市身体障害者更生会	第32回 湖南地域身体障害者 (児)スポーツ大会
10月20日(木) ～22日(土)	特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会 主管:滋賀県立 視覚障害者センター	第37回 全国視覚障害者情報 提供施設大会(滋賀 大会)

平成23年度 地域文化スポーツ交流促進事業

湖南省・甲賀市・湖東地区交流会

湖南省身体障害者更生会

10月6日(木)に地域文化スポーツ交流促進事業として甲賀市更生会、湖東地区日野町更生会、湖南省更生会のグラウンドゴルフ大会を開催しました。三支部更生会を合わせて82人の参加があり、滋賀県身体障害者福祉協会1人、湖南省福祉課2人、湖南省社会福祉協議会1人の協力も得、総勢86人の勇姿が集うグラウンドゴルフ大会となりました。

前日は、一日雨が降り続き、中止も考えざるを得ないかと思いましたが、雨で流れると各市町更生会ともに後々の日程の調整が取りにくくなるため、天気予報と睨メッコし、役員と協議した結果、翌日には晴れると判断し決行するべく準備をしました。降りしきる雨の中80脚の椅子と長机など借りに行き、一張りのテントを組み立てて翌日に備えました。

当日は、朝の5時過ぎにはグラウンドの水抜きに出かけ、バケツと酌で水汲みをしたり、雑巾で水を吸いとりたり、またコースを作ったりと手分けをし、部分的に足場の悪いところもありましたが、予定より一時間遅れで無事スタートしました。皆さん和気あいあいとゲームを通して交流を深めることができました。ゲーム終了後には、表彰式までの間、参加者が各自で持ちよったものでビンゴゲームを行いました。当たった商品を見て歓声があがり、最後まで楽しく過ごすことができました。参加者の方々には、参加賞と楽しい思い出を持ち帰っていただけたと思っています。

甲賀市、日野町の両更生会の方々には遠くからお越しいただき、また運営にご協力いただき、心から感謝しております。そして、今後も良き交流をよろしくお願いたします。

最後になりましたが、宝来坂老人会の5人の方にもテント張りや椅子運びにご協力いただきました。本当にありがとうございました。



長浜市・甲賀市交流会

長浜市身体障害者福祉協会

11月後半の湖北としては、今年一番ともいえる好天気恵まれ、甲賀市身体障害者更生会と長浜市身体障害者福祉協会が、11月17日(木)に長浜市立湯田公民館を中心に交流会を開催した。甲賀市更生会22人、長浜市協会24人の合計46名が、県障害者福祉センターの指導を受けながら、有意義な一日を過ごすこととなった。

午前中は、A・Bの2班に別れ、A班は湯田公民館で、B班は草野川河川敷にある浅井グラウンドゴルフ場でそれぞれ特色ある交流の場を持った。

公民館では、双方が本年度の取組み状況と、その成果や課題を出し合いながら、共通の話題を見出しながら、座長を務めていただいた甲賀市更生会の藤本会長様の巧みな進行もあり、活発な意見交換ができた。グラウンドゴルフ交流会では、真っ青な大空の下で、暑くもなく寒くもなく、風もなく、絶好のゴルフ日和の中、終始和やかに、ゴルフの合間に地域の話にも花が咲く楽しい大会となった。

正午からは、再度全員が湯田公民館に集結し、昼食をしながらの交流ということになり、午前中とは一味違った雰囲気の中、始めて出会った者同士とは思えぬ親しみを感じながら、来年以降もこんな場が持てるようにと願わずにはいられない場となった。昼食を済ませた後の、正面玄関での記念撮影も、あたたかみ知の友人のような笑顔・笑顔でカメラに向かった。

午後は湖北の文化を訪ねてというテーマで、今年の大河ドラマの主舞台である、小谷城跡へ移動し、登山バスを利用しての見学は、急な山道であり最後まで上りきれなかろうか一抹の不安があったが、遠くの琵琶湖の美しさに惹かれ、見事大間跡まで見学できた。小谷城跡の「語り部ガイド」をボランティアで務める、我が協会の秋野理事の爽やかなガイドに、お市と長政の情愛、お江をはじめ浅井三姉妹に思いをはせ、秋の午後は心豊かに過ごすことができた。

締めくくり、もう一度湯田公民館に戻り閉会式を行い、一日を終えた。わずか数時間の交流ではあったが、それぞれの場で、心を開き、話を交わすことができ、多くのことを学び、これからの活動の大きなバネとなる交流会であった。



わが支部の「がんばり日記」

水郷めぐりの旅

近江八幡身体障害者更生会

9月15日(木)、近江八幡市身体障害者厚生会員や12団体の障害者そして東日本大震災の被災者ら約350人は、近江八幡市和船観光共同組合(理事長 福永栄子氏)から「水郷めぐり」に招待いただきました。歩くより遅い速さの手こぎ船に乗り、アオサギの鳴く声や蝉と秋の虫たちの声を聞いたり、カイツブリの愛らしい姿を見たりしながら、ヨシ原の中を進みました。船頭さんの軽妙な語りを楽しみ約一時間なごやかに楽しいひと時を過ごしました。

第39回大津市身体障害者更生会運動会

大津市身体障害者更生会

9月19日(月・祝)に大津市身体障害者更生会の運動会を大津市の皇子山陸上競技場で開催しました。当日は朝方晴天で午後は少し雨が降る天候でしたが、会員および関係者140人が集い11種目の競技に取り組みました。

開会式には、目片大津市長代理結城福祉子ども部長、柳田大津市社会福祉協議会会長他25人の来賓の方々から、福祉向上への支援と運動会への力強い声援のお言葉を頂きました。競技は、来賓の方々も参加された大玉転がしや、飴食い競争に変わるパン食い競争、尻圧レース、玉入れ競争等チームプレーに、みんな元気よく走り回り心地よい汗を流し、さらに会員同士の親睦を深めました。

また、県障害者福祉センターの増田指導員による新しい「スローイングピンゴ」ゲーム等の競技を習い、今後も採用して行きたいと思っています。多くの参加者と親睦を図れた楽しい一日でした。

For all the disabled people

NPO法人 障害者の就労を支援する会

指定障害福祉サービス事業

ひよりサポートセンター

Tel 077-531-0340



じゅんちゃん旅行クラブ

担当者連絡先 今西 090-3729-2623

うの 090-3162-8893

あらゆる障害者の こころの旅・ふれあう旅創り

Welcab トヨタレンタカーの福祉車両



※スロー7タイプ、軽自動車も取り扱っております。お気軽にお問合せください。



トヨタレンタリース 滋賀
フリーダイヤル 0120-101-345
http://www.trl-shiga.jp



障害者福祉センターコーナー

第28回水泳記録会

11月13日(日)に第28回水泳記録会を開催しました。今年も多くの方々の参加があり、1部、2部共に大いに賑わいました。

1部では最後に水中サーキットと題し、浮島を渡ったり、赤フロアで作った滑り台をしたりと普段できないことをして楽しんでいただきました。



2部では参加者全員が自己記録更新を目指し奮闘されました。

第28回水泳記録会 記録一覧

【障害者参加者】

	氏名	種目	記録	種目	記録
1	飯田 良	50m自由形	39'46	25m バタフライ	19'94
2	池田 篤史	25mに挑戦	25m(1'28'84)板	5分間 泳	88.3m板
3	井上 理富	25m自由形	30'71	25m背泳ぎ	42'30
4	今井 一斗	5分間 歩	68m板		
5	上田 慎太郎	25に挑戦	25m(25'89)	5分間 泳	185.5m
		25m自由形	23'80		
6	上野 雅輝	25mに挑戦	25m(36'03)	5分間 泳	130m
7	梅垣 知佐	50m バタフライ	45'43	100m バタフライ	1'42'80
8	浦上 茜	25m自由形	33'06	50m平泳ぎ	1'41'67
9	岡田 真由子	25m自由形	53'01	50m自由形	1'57'65
10	角川 豊	25mに挑戦	5.7m	5分間 泳	66m
11	菊池 滋美	5分間 歩	59.5m ジョ		
12	切島 圭一	50m自由形	41'37	50m背泳ぎ	56'10
13	北村 遼太郎	25mに挑戦	0m	5分間 歩	200m
14	日下部 伯生	50m自由形	51'97		
		25mに挑戦	25m(36'61)	5分間 泳	90.4m
15	久保田 隼士	25m自由形	39'03		
16	桑山 岳至	25mに挑戦	0.5m板	5分間 歩	109m
17	小菅 仁	100m自由形	1'21'09	100m バタフライ	1'44'14
18	齋藤 政信	100m自由形	1'24'32	25m背泳ぎ	28'40
19	産田 和寛	25m自由形	23'33	50m自由形	51'85
20	篠原 成典	25m自由形	23'84		
21	清水 直樹	25mに挑戦	9m板	5分間 泳	67m板
		25mに挑戦	27'60	5分間 泳	205m
22	庄司 圭太郎	25m自由形	15'69	25m背泳ぎ	21'48
23	鈴木 啓介	50m平泳ぎ	56'80		
24	瀧山 三智子	50m自由形	32'84	100m個人メドレー	1'27'09
		25mに挑戦	37'81	5分間 泳	160m
25	田中 愛	25m自由形	31'20手	25m背泳ぎ	39'62手
26	田中 光則	25m自由形	18'48	25m背泳ぎ	22'72
27	谷垣 ひとみ	25m自由形	22'61	25m背泳ぎ	30'80
		25mに挑戦	35'38	5分間 泳	150m
28	谷村 有基	25m自由形	29'81		
29	田畔 一	25m平泳ぎ	48'37	25m背泳ぎ	46'41 ※
30	辻 明恵	50m自由形	58'82	25m背泳ぎ	1'21'17
		25mに挑戦	25m(26'49)	5分間 歩	158m
31	中西 伸吾	25m自由形	28'57		
32	中村 光滋	5分間 歩	111m		
33	中村 優基	5分間 歩	114m板		
34	西岡 宏祐	25mに挑戦	25m(1'24'31)板	5分間 泳	69m板
		25mに挑戦	25m(30'55)	5分間 泳	170m
35	西田 孝平	25m自由形	29'09	25m背泳ぎ	42'53手※
36	西本 匠	25mに挑戦	21.6m	5分間 泳	127m
37	野田 裕次郎	25m自由形	21'41	50m自由形	47'10
38	橋本 啓司	50m自由形	44'90	50m背泳ぎ	55'19
39	東出 直大	25m自由形	21'43	50m自由形	49'20
40	平岡 秀典	25mに挑戦	25m(2'30'43)へ	5分間 泳	114m
41	平田 幸美	100m個人メドレー	2'21'95 ※		
		25mに挑戦	25m(27'29)	25m自由形	27'37
42	福島 千尋	25m平泳ぎ	46'98		
43	福田 宗一郎	25mに挑戦	25m(1'13'81)板	5分間 泳	129m
44	藤井 佑樹	25mに挑戦	10m板	5分間 歩	111.6m
45	藤村 和雄	5分間 歩	289.5m		
46	藤本 陽	50m自由形	33'67	25m平泳ぎ	21'31
47	古川 和彦	25m自由形	16'90	50m自由形	38'14
		5分間 歩	170m	25m自由形	36'23
48	降旗 優実	25m背泳ぎ	34'79手		
49	松田 直之	25m自由形	16'90		
50	間宮 美枝子	5分間 泳	150m	25m自由形	34'72
51	南 高太郎	25m自由形	18'21	100m自由形	1'34'31
		25mに挑戦	25m(32'40)	5分間 泳	162.7m
52	南沢 幸宏	25m自由形	30'57	100m個人メドレー	2'51'40
		25m自由形	30'57 ※	25m背泳ぎ	25'81
53	森 清美	50m自由形	45'23 ※		
54	山口 健太	5分間 歩	142m板		
55	山田 雅徳	50m自由形	31'15	100m自由形	1'07'10
56	山本 栄三	25m自由形	29'48	50m背泳ぎ	1'08'46
57	山本 万葉	25mに挑戦	25m(51'96)板	5分間 歩	137m
58	山本 幸	25m自由形	36'63	25m背泳ぎ	39'00手
59	弓削 陽介	50m平泳ぎ	39'06	100m個人メドレー	1'23'27
		25mに挑戦	25m(45'07)	5分間 泳	105m
60	吉居 裕介	25m自由形	41'63		
61	鷺尾 真仁	50m自由形	39'80	50mバタフライ	43'44
62	渡辺 敦史	25m平泳ぎ	21'50	50m平泳ぎ	47'52

【一般参加者】

	氏名	種目	記録	種目	記録
1	天野 雄大	50m自由形	27'39	100m平泳ぎ	1'14'16
2	井崎 将太郎	25mに挑戦	25m(47'50)板	5分間 泳	114m板
3	宇野 雄一朗	50m自由形	25'43	100m自由形	56'22
4	柿花 佑美	50m自由形	30'65		
5	菅野 哲由	25m自由形	11'87	50m自由形	25'78
6	木内 康博	50mバタフライ	42'36	100m個人メドレー	1'35'02
7	杉江 健吾	50m自由形	39'50	100m自由形	1'26'37
8	高松 滋生	25m自由形	20'39	50m平泳ぎ	53'64
9	瀧山 由有子	25m自由形	16'12		
10	田見 健一	50m平泳ぎ	41'97	100m平泳ぎ	1'30'90
11	チェ・ミンヨン	25m自由形	15'76		
12	寺田 龍	25mに挑戦	20.3m		
13	寺田 凌	25mに挑戦	25m(2'11'50)板へ		
14	遠田 誠	25m平泳ぎ	20'05	50m平泳ぎ	44'00
15	富永 京子	25m背泳ぎ	25'04		
16	西村 徹	50m自由形	41'65	100m個人メドレー	1'41'81 ※
17	橋辺 昌子	25m平泳ぎ	26'31 ※	25m背泳ぎ	25'93
18	柱谷 大希	50m自由形	26'45	100m個人メドレー	1'06'78
19	番場 行美	25mバタフライ	22'24		
20	馬場 寿子	25m自由形	18'67	50m平泳ぎ	52'09
21	東 諒太郎	50mバタフライ	32'99	100mバタフライ	1'15'16
22	平田 あい	25m自由形	26'86		
23	平田 将大	25m自由形	22'21		
24	平野 貴之	50m自由形	26'80	50mバタフライ	29'46
25	藤岡 秀行	25m自由形	16'36	50m自由形	35'50
26	村上 颯	50m自由形	26'49	100m個人メドレー	1'15'33
27	村岸 武子	25m自由形	20'15	50m自由形	45'03
28	村岸 肇	25m平泳ぎ	19'18	50m平泳ぎ	42'06
29	山地 美佳	50m背泳ぎ	41'48		
30	若山 泰亮	25m平泳ぎ	19'45	50m平泳ぎ	42'36
31	渡瀬 恵美子	50m平泳ぎ	56'97		

【100mメドレーリレー】

チーム名	記録
Poohさんチーム	1'17'05
笠山競泳選手団	1'10'09
京都洛楽会	1'52'31手※
クラブさっぽろ	1'30'08手
選手育成Aチーム	1'08'47
チームビバ	1'10'80
東大津高校	1'06'48
ボランティアチーム	1'13'18手
水口会	1'18'02

【100mフリーリレー】

チーム名	記録
混成チーム	1'15'76
Poohさんチーム	1'04'29
笠山競泳選手団	1'08'50
京都洛楽会	1'14'15
クラブさっぽろ	1'19'41
選手育成Aチーム	58'86
選手育成Bチーム	1'14'53
チームビバ	1'03'98
チーム山本	1'23'84
東大津高校	56'36
水口会	1'09'36



手…手動記録
 ※…参考記録
 板…ビート板
 へ…ヘルパー
 ジョ…ジョイントフロート

障害者福祉センターコーナー

事業・報告

「共に生きる」横断幕が被災地に届く！

7月24日(日)当センターにおいて「共に生きる 被災地へ元気を届けよう」をテーマに開催した「第21回夏まつり」で、1000人を越える来場者の皆さんが、一人ひとりの思いと願いを乗せて被災地へ届けようと、「共に生きる」という横断幕を、心を込めて制作しました。

この取り組みを、日本身体障害者団体連合会を通じて被災地へお伝えいただいたところ、宮城県身体障害者福祉協会と福島県身体障がい者福祉協会の両団体が当方の思いを受けてくださることとなり、1日も早い復興を心からお祈りし、横断幕をお送りしました。宮城県では福祉施設のプールに、福島県では、福祉大会の壇上にそれぞれ大きく掲げていただきました。

これは、「共に生きる」という言葉に相応しいことであり、皆さんの思いが被災地へ届いた証でもあると思います。



第11回 おいでませ山口大会

全国大会に水泳競技のコーチとして参加しました。陸上や水泳の全国レベルは一気に高くなり、メダルの獲得は年々厳しくなっています。平成36年に滋賀県で予定されている全国大会に向けて、個人種目だけでなく団体種目についても今から計画的に強化し、滋賀県として、選手も指導者も意識を持って取り組んでいく必要があると思います。

(指導員: 増田圭亮)



感謝のつどい

11月29日(火)に障害者週間の関連行事として、福祉ゾーンの清掃活動を行いました。参加者は、福祉ゾーンの施設を利用する障害者やボランティア、職員の方々と、周辺の歩道を埋め尽くしていた落葉の清掃を行いました。

障害のある人自らも清掃活動に参加いただいたことで、社会参加促進の一機会となりました。



障害者週間 文化祭

11月27日から12月4日まで生け花教室・フラワーアレンジメント教室受講生の作品展示を行いました。センターに来られる多くの方が足をとめ、鑑賞されていました。

また、12月4日には山田至宝六段(囲碁)、桐山清澄九段(将棋)のプロ棋士をお招きし、囲碁・将棋交流会として対局指導をしていただきました。見学者を含めて60人余りの参加があり、和やかな雰囲気の中にも緊張感をもってプロとの対局を楽しまれました。



障害者福祉センターコーナー

◆ 水泳教室

土曜日と日曜日に各20人ずつに分かれて水泳教室を開催しました。曜日ごとに泳力を3グループに分け、全6回で最大限の成果を発揮できるように、基本練習の上に、一歩先の練習にも取り組みました。初参加者の保護者からは「こんなにできるとは思いませんでした。本人も毎回楽しみにしている様子です。」という嬉しい感想を聞くことができました。



◆ 体力測定&トレーニングアドバイス

自己の体力の現状を知っていただくことを目的に年1回開催しています。今回は24人が参加されました。

参加者は、自分の健康や体力に強い関心を持っておられ、意欲的に体力測定に取り組まれる姿が印象的でした。

測定結果から、日頃の運動やリハビリの効果を感じておられる人、今後の課題を見つけられた人など様々でしたが、理学療法士から参加者への指導・助言もあり、今後の運動生活に活かそうと熱心に聞いておられました。



◆ ガーデニング教室

10月30日(日)にガーデニング教室を開催しました。

お花の大好きな受講生が集まり、ビオラ・白妙菊・ヘデラを使い、リース型のハンキングバスケットを作成しました。ビオラの色を考慮しながら配置を決め仕上がった作品を見て、花にも負けぬ笑顔を見せてくださいました。



◆ 一日お茶席

10月22日(土)にびわこ文化公園内にある「夕照庵」でお茶席を設けました。

前日の雨の滴が日本庭園の緑に映え、ゆったりとした時間が流れる中、お抹茶とお菓子を楽しんでいただきました。また、茶道教室受講生には、和室での作法を学ぶよい経験になりました。



● ● ● ● ● 事業案内 ● ● ● ● ●

◆ ボランティア登録講座

センター主催の各種事業に協力していただける登録ボランティアを募集するにあたり、登録のための講座を開催します。ボランティアをやりたい方や講座に関心のある方など、どなたでも参加できます。お知り合いの方お誘いあわせの上で参加ください。

日 時:平成24年3月11日(日) 13:30 ~ 15:30

場 所:当センター会議室

対象者:①当センターのボランティアを希望する方
②講座に関心のある方

内 容:講義「知的障害児者との関わり方について」
(社福)大津におの浜障害者福祉協会
理事長 渡邊 武 氏

◆ ケーキづくり教室

季節のケーキを楽しくみんなで作りませんか? 初心者の方でも安心して受講していただくことができますので、ふるってお申込みください!

日 時:平成24年2月4日(土) 14:00 ~ 16:30

場 所:大阪ガススクッキングスクール滋賀
(草津市西大路町5-34)

対 象 者:障害のある人(13歳以上)とその介助者

定 員:18人(先着)

参 加 費:無料(ただし教材費1,500円が必要です)

受付期間:平成24年1月7日(土) ~ 1月22日(日)

受付方法: 所定の申込書に必要事項を記入の上、当センターへ直接もしくは郵送・FAXにてお申込みください。ただし、受付期間内でも定員に達した場合は受付を終了しますのでご了承ください。

障害者福祉センターコーナー

◆ 子ども映画上映会

どなたでもご自由に参加していただけます！休日のひと時をご家族そろってセンターで過ごしませんか。

日 時:平成24年1月8日(日)
<1回目>11:00～11:45
『それいけ!アンパンマン
すくえ!ココリンと奇跡の星』
<2回目>13:00～14:40
『ファインディング・ニモ』

場 所:当センター会議室
対 象 者:障害のある人、障害のない人
参 加 費:無料(当日入場自由)

◆ 古新聞でつくるエコバッグ教室

古新聞を使って利用できるエコバッグを作成します。廃棄物の循環型社会の推進に協力し、自分だけのオリジナルバッグをつくりましょう！

日 時:平成24年3月3日(土) 10:00～12:00
場 所:当センター会議室
講 師:寺田雅子先生
対 象 者:障害のある人(13歳以上)とその介助者
定 員:15人(先着)

参 加 費:無料
受付期間:平成24年2月4日(土)～2月19日(日)
受付方法:所定の申込書に必要事項を記入の上、当センターへ直接もしくは郵送FAXにてお申込みください。ただし受付期間内でも定員に達した場合は受付を終了しますのでご了承ください。

平成24年度分 年間日程調整会議

日 時:平成24年2月19日(日) 午前10時～
場 所:当センター会議室

※原則として会議前日までに日程が決定されている大規模な大会、行事等で有効な施設利用の調整を目的に開催します。

・会議への参加対象団体

1. 障害者(児)または、その保護者等で組織する団体(組織)
2. センター登録クラブおよび障害者で組織するスポーツ同好会
3. 障害者(児)施設、特別支援学校(特別支援学級を含む)
4. 障害者(児)に関わる行政、医療機関、団体等
5. その他センター所長が特に必要と認めたもの

※会議によって対象を制限するものもあります。

・調整の対象となる内容および優先順位

1. 県が主催、共催または主管する障害者を対象とした大会等の事業
2. 全国規模でかつ県内の障害者団体が主催、共催または主管する大会等の事業
3. 近畿規模でかつ県内の障害者団体が主催、共催または主管する大会等の事業
4. 県内の各障害者団体が主催、共催する年1回程度の大規模事業で、多数の参加が見込まれるもの(アリーナや会議室を全面必要とする大会、研修等)
5. 県が主催、共催または主管する健全者も対象として開催する障害者(児)に開催する研修会等
6. その他センター所長が特に必要と認めたもの。

※上記に該当しない場合には、利用申請はできないものとします。

施設紹介～プール～

当センターを代表する施設の一つ、日本水泳連盟公認のプールです。歩行しやすいうように浅く設定しているコースもあるので、「泳ぐ」方にも「歩く」方にもご満足いただけます。また、一年を通して水温が一定なため、寒い冬でも快適に利用することができます。水泳の個別レッスン(要予約)や「琵琶湖1周に挑戦」、アクアビクスなどの事業も実施中です。詳しくはお気軽に職員までお尋ねください。



25m全6コース。スロープがあり車椅子のまま入水することもできます。内2コースは浅くしてあります。



重度障害者用更衣室。更衣等に介助の必要な方にも安心してご利用いただけます。



ビート板等、浮具類も充実！泳力や障害の程度に応じてご自由にお使いください。

次号ではアリーナを紹介します。

皆様のご利用を職員一同心よりお待ちしております。

お問い合わせ…滋賀県立障害者福祉センター TEL 077-564-7327 FAX 077-564-7641

クイズコーナー

ご応募頂いた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、クイズコーナーの事務にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

次の①～⑤のヒントを参考にして□の中の故事・ことわざをうめてください。
最後に(A)～(E)の文字を順番に並べたものが答えとなります。

ヒント

- ①能力の優れたものは、日頃は控えめにしていて、その能力を見せびらかしたりすることはないというたとえ。
- ②自分にとって都合がよければいいという、身勝手な言動のこと。
- ③幼児期に培われた気質というものは、一生の間身について変わらないというたとえ。
- ④思いがけない幸運が、向こうからやってくること。
- ⑤うっかり口に出して言ったことが、原因で災難を招くこともあるから、口は十分に慎まなければならないという戒め。

①		あ		た	(A)		つ					す
②	(B)		ん			す						
③	(C)	つ			た					ひ		ま
④			な						(D)			
⑤	<	(E)		わ								も

《応募方法》

ハガキに住所、氏名、電話番号、クイズの答え、広報誌に対するご感想等をご記入の上、下記までご応募ください。正解者の中から、3人の方に、記念品をお送りします。なお、応募の締め切りは、2月末日までの消印のあるものを有効とさせていただきます。

〒525-0072 草津市笠山八丁目5番130号
(財) 滋賀県身体障害者福祉協会 県身協クイズの係 まで

* 前回のクイズの当選者

- ・池戸 さと 様 (東近江市)
- ・岩崎 信子 様 (愛知郡)
- ・松畑 信枝 様 (長浜市)

* 前回のクイズの答え おみなえし(女郎花)

古切手、使用済みテレホンカードを集めています!

福祉協会では古切手、使用済みテレホンカードを集めています。皆様からお送りいただきました古切手、使用済みテレホンカードは福祉協会が責任を持って、滋賀県ボランティアセンター(滋賀県社会福祉協議会)等にお渡しいたします。

多くの皆様のご協力をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

また、今回ご協力いただきました皆様に対し、心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



次号(第96号、3月15日発行)に伴う原稿締切日は2月8日(水)とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

毎週金曜日はノーマイカーデーです!

ワンコインエコバス^(※)を使って週に一度はエコ通勤を!
※毎週金曜日に1乗車100円で「バス:県内全域/鉄道:近江鉄道全域」が利用できる証明書です。詳しくは滋賀県交通政策課ホームページをご覧ください。
びわこ京阪奈線(仮称)鉄道建設期成同盟会・琵琶湖横断エコ交通推進協議会

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

「滋賀県身協」(第95号)ができあがりましてお届けします。

昨年は、「東日本大震災」による地震、津波災害、原発災害また台風による土砂災害と残念ながら暗い話題の多い年でした。今年こそは、流行語大賞にも選ばれた「なでしこジャパン」のような明るい話題の多い年であってほしいと切に願います。

さて、滋賀県においては、次期「障害者福祉しがプラン」の、また国においては障害者総合福祉法(仮称)の検討が進められています。よりよいものになるよう提言を行い、そして私たち障害者一人ひとりの声を届けていきたいと思えます。

最後になりましたが、本年が皆様にとって素晴らしい年になりますようお願い申し上げますとともに、寒さ厳しき折、お身体にはどうぞお気をつけてお過ごしください。

(編集子)